



匂いや刺激がなく、
使いやすい殺虫剤

レナトゥック® 水性乳剤



規格
1L×6本

- 匂わない!
- 刺激がない!
- 環境への影響が少ない殺虫剤
- 燃えるゴミとして処理できる紙容器
- 溶剤を使わない水性乳剤だから実現しました。

株式会社アグリマート

特長

- 1) ハエ、蚊、ゴキブリに速効性で優れた殺虫力を示します。
- 2) 溶剤を使わない水性乳剤のため、匂いや刺激がありません。
- 3) 環境への影響が少ない殺虫剤です。
- 4) 引火性がなく、安心して使用できます。
- 5) 紙容器だから、容器の廃棄が簡単です。

使用方法

水で希釈し害虫の生息場所または発生場所に対して使用します。

ハエ成虫・蚊成虫

直接噴霧: 50~100倍液を害虫に向けて適宜噴霧します。

残留噴霧: 10倍液を1m²あたり50mlの割合でハエ成虫や蚊成虫のよく止まる天井や壁等の全面にあらかじめ噴霧します。

ゴキブリ、ノミ、マダニ トコジラミ、イエダニ

残留噴霧: 室内の床、畳の裏、畳の合わせ目、部屋の天井、壁、押入れなど害虫の生息または発生しやすい場所の全面に、10倍液を1m²あたり50mlの割合であらかじめ噴霧します。

衛生害虫駆除に

レナトック® 水性乳剤

●有効成分: エトフェンプロックス……………7%

使用上の注意

(1) 使用に際して次のことに注意してください

- ① 定められた用法及び用量を厳守してください。
- ② 小分けしたり、水で希釈するときは、食品用の容器等、誤用のおそれのあるものを利用しないでください。
- ③ 希釈の際は、直接手でかき混ぜるようなことはしないでください。
- ④ 希釈した液は不安定なので、その都度必要量を調製し、また、直射日光の下に放置しないでください。
- ⑤ 食品、食器、おもちゃ、愛玩動物、飼料、寝具、衣類等は、あらかじめ他へ移すかあるいは格納し、薬剤がつかないようにしてください。
- ⑥ 室内で残留噴霧を行う場合は、窓を開放してください。

(2) 使用中または使用後は、次のことに注意してください

- ① なるべく身体の露出部を少なくして薬剤を浴びないようにするとともに、できるだけ吸い込まないようにマスク等を着用して使用してください。なお、残留噴霧後は十分換気してください。
- ② 塗装面や合成樹脂の中には、侵されやすいものがあるから注意してください。また、濃厚希釈液の場合は、植物にかかる場合があるので注意してください。

③ 0℃以下では凍る場合があるので、この際は温湯であたためてとかし、振とうした後に使用してください。(あたためる際は、必ず容器のせんをはずしておいてください。)

④ 使用した後、あるいは皮膚に付いたときは、石けんと水でよく洗い、水でうがいをしてください。なお、眼に入った場合は、直ちに水でよく洗い流してください。

⑤ 万一、身体に異常を来した場合や誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに本剤がピレスロイド種の殺虫剤であることを医師に告げて診療を受けてください。

(3) 保管上の注意

- ① 食品、食器、飼料等と区別し、小児の手の届かない冷暗所に保管してください。
- ② 使用后、残った薬剤は、必ず保管場所にもとし、せんは確実に締め付けておいてください。

(4) その他

- ① 希釈や散布に用いた器材は、石けん水でよく洗い、特に噴霧器はよく手入れをしておいてください。
- ② 使用済みの空容器等は、石けん水でよくすすぎ、適切に処分してください。

株式会社アグリマート

〒104-0031

東京都中央区京橋3-1 2-2 京橋第2有楽ビル6階

TEL: 03-5159-1711 (代表) FAX: 03-5159-1712

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名	レナトップ®水性乳剤 2
会社名	三井化学アグロ株式会社
住所	東京都中央区日本橋一丁目 19 番 1 号
担当部門	安全環境・品質保証部
電話番号	03-5290-2860
FAX 番号	03-3231-1187
整理番号	AGL09031Ja_03
推奨用途及び使用上の制限	防疫用殺虫剤(防除用医薬部外品)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

【物理化学的危険性】

爆発物	[分類対象外]	自然発火性液体	[区分外]
可燃性/引火性ガス	[分類対象外]	自然発火性固体	[分類対象外]
エアゾール	[分類対象外]	自己発熱性化学品	[分類できない]
支燃性/酸化性ガス	[分類対象外]	水反応可燃性化学品	[区分外]
高压ガス	[分類対象外]	酸化性液体	[分類できない]
引火性液体	[区分外]	酸化性固体	[分類対象外]
可燃性固体	[分類対象外]	有機過酸化物	[分類対象外]
自己反応性化学品	[分類できない]	金属腐食性物質	[分類できない]

【健康に対する有害性】

急性毒性(経口)	[区分外]	皮膚感作性	[区分外]
急性毒性(経皮)	[区分外]	生殖細胞変異原性	[分類できない]
急性毒性(吸入:ガス)	[分類対象外]	発がん性	[分類できない]
急性毒性(吸入:蒸気)	[分類できない]	生殖毒性	[分類できない]
急性毒性(吸入:粉じん)	[分類対象外]	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	
急性毒性(吸入:ミスト)	[区分外]		[分類できない]
皮膚腐食性/皮膚刺激性	[区分外]	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性			[分類できない]
	[区分外]	吸引性呼吸器有害性	[分類できない]
呼吸器感作性	[分類できない]		

【環境に対する有害性】

水生環境有害性(急性)	[区分 1]	オゾン層への有害性	[分類できない]
水生環境有害性(長期間)	[区分 1]		

GHS ラベル要素

【絵表示又はシンボル】



警告

【注意喚起語】

【危険有害性情報】

- ・ 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

【GHS 分類に該当しない他の危険有害性情報】

- ・ 蚕, ミツバチに対して影響がある.

【一般的注意書き】

- ・ 子供の手の届かないところにおくこと.
- ・ 使用前にラベルをよく読むこと.
- ・ 医学的な助言が必要な時には, 製品容器やラベルを持っていくこと.

【注意書き】

[安全対策]

- ・ 必要な時以外は, 環境への放出を避けること.

[応急措置]

- ・ 漏出物を回収すること.

[廃棄]

- ・ 内容物又は容器を廃棄する場合は, 該当法規に従い, 都道府県知事等に許可された産業廃棄物処理業者に委託すること.
- ・ 使用済みの容器は, 他の用途に使用しないこと.

以下の点については, GHS 分類結果より GHS ラベル要素は非該当であるが, 取り扱い時には注意する.

[安全対策]

- ・ この製品を使用する時に, 飲食又は喫煙をしないこと.
- ・ 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること.
- ・ 保護手袋, 保護眼鏡, 保護マスク, 保護衣を着用すること.
- ・ 取り扱い後は, 手や顔等をよく洗うこと.

[応急措置]

- ・ 飲み込んだ場合, 口をすすぐこと.
- ・ 吸入した場合, 被災者を空気の新鮮な場所に移し, 呼吸しやすい姿勢で休息させること.
- ・ 皮膚付着した場合, 多量の水で洗うこと.

- ・ 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・ 気分が悪い時は、医師に連絡すること。

[保管]

- ・ 容器を密閉し、換気の良い場所に保管すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 混合物
化学名又は一般名	: 2-(4-エトキシフェニル)-2-メチルプロピル 3-フェノキシベンジル エーテル混合物
別名	: エトフェンプロックス製剤

成分	エトフェンプロックス	乳化剤・有機溶剤等	水
含有量	7.0%	35-40%	53-58%
化学特性(化学式)	$C_{26}H_{28}O_3$	-	H_2O
官報公示整理番号			
化審法	(3)-3981	-	-
安衛法	4-(14)-178	-	-
CAS 番号	80844-07-1	-	7732-18-5

4. 応急措置

- | | |
|-------------|--|
| 吸入した場合 | : 被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
気分が悪い時は、医師に連絡する。 |
| 皮膚に付着した場合 | : 汚染された衣類、靴等を速やかに脱ぐ。
付着した製品を拭き取り、水又は微温湯で洗い流す。
外観に変化が見られたり痛みが続く場合には、速やかに医師の手当てを受ける。 |
| 眼に入った場合 | : 直ちに清浄な水で洗浄する。
コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄する。
洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水が行きわたるように洗浄する。
刺激が続く場合、速やかに医師の手当てを受ける。 |
| 飲み込んだ場合 | : 水で口の中を洗浄し、直ちに医師の手当てを受ける。
被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならない。
毛布等で保温して安静に保つ。 |
| 応急措置をする者の保護 | : 救助者は有害物質に触れないよう、手袋やゴーグル、マスク等の保護具を着用する。 |

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 泡, 粉末, 二酸化炭素, 水, 砂
- 特有の危険有害性 : 火災によって刺激性又は毒性のガスを発生する恐れがある。
- 特有の消火方法 : 火災発生場所の周辺に, 関係者以外の立ち入りを禁止する。
危険なくできる時は, 燃焼の供給源を速やかに止める。
移動可能な容器は, 速やかに安全な場所に移す。
周囲の設備等に散水して冷却する。
消火活動は, 可能な限り風上から行う。
- 消火を行う者の保護 : 適切な保護具(手袋, 眼鏡, マスク等)を着用する。
-

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置 : 漏出した場所の周辺にロープ^oを張る等して, 関係者以外の立ち入りを禁止する。
作業の際は, 必ず適切な保護具を着用し, 漏出物との接触及びミスの吸入を避ける。
- 環境に対する注意事項 : 河川等に排出され, 環境への影響を起ささないように注意する。
- 除去方法 : 乾燥砂, 土, おがくず, ウェス等に吸収させて, 密閉できる空容器に回収する。
大量の場合には, 盛土で囲って流出を防止し, 安全な場所に導いてから処理する。
- 二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに取り除く。
危険なくできる時は, 漏出源を遮断し, 漏れを止める。
-

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取り扱い
- 技術的対策 : 換気の良い場所で取り扱う。
屋内で取り扱う場合は, 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気, 全体換気を行う。
吸入や皮膚への接触を防ぎ, 眼に入らないように適切な保護具を着用する。
必要な時以外は, 環境への放出を避ける。
- 安全取扱注意事項 : 容器を転倒, 落下させ, 衝撃を加え, 又は引きずる等の乱暴な取り扱いをしない。
みだりにミスや蒸気が発生しないように取り扱う。
- 衛生対策 : 休憩場所には, 手洗い, 洗眼等の設備を設け, 取り扱い後に手, 顔等をよく洗う。手袋等の汚染された保護具は持ち込まない。

指定された場所以外では、飲食、喫煙を行ってはならない。

保管

- 保管条件 : 容器を密閉し、換気の良い涼しい場所に保管する。
 容器包装材料 : ポリエチレン容器、ポリエチレン内装金属容器

8. ばく露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 未設定
 許容濃度
 日本産業衛生学会 : エトフェンプロックス 3mg/m³

- 設備対策 : 屋内で取り扱う場合には、全体換気装置を設置する。
 取り扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置等を使用する。
 取り扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

保護具

- 呼吸用保護具 : 保護マスク
 手の保護具 : 保護手袋 (不浸透性)
 眼の保護具 : 保護眼鏡, ゴーグル
 皮膚及び身体の保護具 : 安全帽, 保護服, 安全靴等

9. 物理的及び化学的性質

外観

- 物理的状態/形状 : 粘性のある澄明液体
 色 : 微黄色-褐色
 臭い : 特異臭
 pH : 4.0-8.0
 引火点 : 知見なし 引火性は無いと判断し、区分外とした。
 比重 : 知見なし
 溶解性 : 水に容易に乳化分散する。

10. 安定性及び反応性

- 化学的安定性 : 通常の保管条件下で安定。
 避けるべき条件 : 知見なし
 混触危険性物質 : 知見なし
 危険有害な分解生成物 : 知見なし

11. 有害性情報

急性毒性

経口	: ラット LD ₅₀	>2,000 mg/kg [区分外]
経皮	: ラット LD ₅₀	>2,142 mg/kg [区分外]
吸入(ガス)	: GHS の定義による液体であるため、分類対象外とした。	
吸入(蒸気)	: 知見なし [分類できない]	
吸入(粉じん)	: GHS の定義による液体であるため、分類対象外とした。	
吸入(ミスト)	: ラット LC ₅₀	>5,062 mg/m ³ (4H) [区分外]

皮膚腐食性/皮膚刺激性 : ウサギ 刺激性なし [区分外]

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

: ウサギ 刺激性なし [区分外]

呼吸器感作性 : 知見なし [分類できない]

皮膚感作性 : モルモット 陰性 [区分外]

生殖細胞変異原性 : 知見なし [分類できない]

発がん性 : 知見なし [分類できない]

生殖毒性 : 知見なし [分類できない]

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

: 知見なし [分類できない]

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

: 知見なし [分類できない]

吸引性呼吸器有害性 : 知見なし [分類できない]

12. 環境影響情報

水生環境有害性(急性) : 区分1であるエトフェンプロックスの成分濃度×毒性乗率が25%以上となることから、区分1とした。

水生環境有害性(長期間) : 区分1であるエトフェンプロックスの成分濃度×毒性乗率が25%以上となることから、区分1とした。

オゾン層への有害性 : 知見なし [分類できない]

生態毒性

〈エトフェンプロックス〉

その他 : オオミジンコ EC₅₀ (48H) 0.00366 mg/L

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し、関係法令を遵守して適正に処理する。

廃棄処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。

汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去する。都道府

県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。

使用済みの容器は、他の用途に使用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連分類	: 9
国連番号	: UN3082
国連輸送品名	: 環境有害性物質, 液体, n.o.s. (エトフェンプロックス混合物)
容器等級	: III
海洋汚染物質	: 該当

国内規制

陸上輸送	: 道路法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送	: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送	: 航空法に定められている運送方法に従う。

輸送の特定の安全対策及び条件

- : 輸送前に容器の破損, 腐食, 漏れ等がないことを確認する。
- 転倒, 落下, 破損がないように積み込み, 荷崩れの防止を確実にを行う。
- 車両, 船舶には保護具(手袋, 眼鏡, マスク等)を備える他, 緊急時の処理に必要な消火器, 工具を備えておく。
- 該当法令に従い, 包装, 表示, 輸送を行う。

緊急時応急措置指針番号 : 171(低, 中程度の危険性物質)

15. 適用法令

消防法	: 非危険物
労働安全衛生法	: 第 57 条 施行令第 18 条 名称等を表示すべき危険物及び有害物 (エトフェンプロックス 7.0%) 第 57 条の 2 施行令第 18 条の 2 別表第 9 名称等を通知すべき危険物及び有害物 (エトフェンプロックス 7.0%)

化学物質排出把握管理促進法:

施行令第 1 条別表第 1 第 1 種指定化学物質
(2-(4-エトキシフェニル)-2-メチルプロピル=3-フェノキシベンジルエーテル
別名 エトフェンプロックス 7.0%)

化審法 : 第 2 条第 5 項 優先評価化学物質
(プロパシ-1, 2, -ジオール)

医薬品医療機器等法 : 防除用医薬部外品

16. その他の情報

引用文献

- ・ 自社データ
- ・ 原材料の安全データシート

記載内容については現時点で入手した資料に基づいて作成しております。記載のデータ及び評価については必ずしも十分ではありませんので、取り扱いには注意して下さい。

また、含有量、物理的及び化学的性質、危険・有害性等の記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項等については通常の取り扱いを対象にしたものですので、特別な取り扱いをする場合には、さらに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取り扱い願います。

レナトップは三井化学アグロ(株)の登録商標です。